

平成28年 死亡災害発生状況（確定）

秋田労働局

No	署別	発生日	業種名	年齢 経 験 (○年以上 ○年未満)	事故の型	起因物	発 生 状 況
1	大館	3月	木材伐出業 (6-2-1)	60歳代 (10~20年)	墜落、転落	地山、岩石	伐倒木を集材するため、被災者を含む2名でブルドーザーのウインチから伸びる集材用ワイヤロープを引いて斜面を登っていたところ、被災者が地面に倒れ、斜面（斜度35度）を約6m転落し、頭部を地山に強打し9日後に死亡した。保護帽は転落中に外れていた。
2	秋田	3月	輸送用機械 等製造業 (1-15-2)	50歳代 (30~40年)	激突され	クレーン	工場に鋼材を搬入するためトラックを工場に入れ、被災者2名とトラック運転手の合計3名でトラックの荷台の鋼材を1m程離れたラックに天井クレーンで1束ずつ吊って運ぶ作業を行っていたところ、鋼材が大きく振れて、天井クレーンの操作を行っていた1名と荷振れ防止のため鋼材を支える等の補助作業を行っていた1名が鋼材に激突された。
3				50歳代 (40~50年)			
4	大曲	5月	電気通信 工事業 (3-3-1)	50歳代 (10~20年)	墜落、転落	解体用機械	送電用鉄塔工事において、被災者は土止めに使用する単管46本（約377kg）をプレーカの作業装置の上部に玉掛けワイヤーを掛けて吊りながら現場の資材置場から運搬していたが、幅4mの作業道で進行方向を変えるため旋回したところ、プレーカが転倒し、作業道脇の高さ1.5mの土止めの柵を壊して谷側に転落した。被災者は運転席から投げ出され、転落したプレーカのアームと地面の間に挟まれた。
5	秋田	5月	その他の 卸売業 (8-1-9)	40歳代 (10~20年)	交通事故	乗用車	会社から県外の営業先へ向かうため同僚が運転する社用車の後部座席左側に乗っていた際、信号のない市道の交差点に於いて、社用車側が一時停止の表示を見落とし交差点に進入したため、右から走行してきた車と衝突し、その後さらに左からきた車とも衝突。その衝撃で全身を強打したもの。
6	大曲	6月	新聞販売業 (8-2-5)	50歳代 (10~20年)	交通事故	乗用車	早朝、新聞配達者宅やコンビニに新聞を配達し、販売店に戻る途中、運転する軽ワゴン車で国道の交差点に進入したところ、国道を左側から直進してきた大型トラックと衝突した。信号機の状況は不明。
7	横手	7月	旅館業 (14-1-1)	20歳代 (1~5年)	火災	その他の装 置、設備	旅館の早朝勤務に備えて従業員宿舎で就寝していたところ、同宿舎に隣接する物置小屋から出火し、従業員宿舎や本館などが全焼した。被災者は、逃げ遅れ、焼死体となって発見された。 出火原因と推定される薪ストーブは、暖を取るためのものではなく、煮炊き等の目的で日中のみ使用していたもの。
8	秋田	9月	その他の 卸売業 (8-1-9)	30歳代 (1~5年)	交通事故	乗用車	秋田自動車道下り線において、訪問先から営業所に戻るため社用車（軽自動車）を運転中に単独事故により進行方向左側の路外に逸脱し、自動車道横の土手に衝突したもの。
9	大館	10月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	60歳代 (1~5年)	墜落、転落	屋根	2階建て木造住宅の屋根板金葺き替え工事において、トタンの仮設置を終えたところで雨が降り出したため、当日の作業を中止しようとして片付けていたところ、屋根上で足を滑らせ、2階屋根軒先から墜落。一旦、玄関屋根に墜落してから、アスファルト地面に墜落した。2階屋根の高さ約6m。
10	能代	10月	木造家屋建 築工事業 (3-2-2)	70歳代 (30~40年)	墜落、転落	屋根	木造2階建て住宅のリフォーム工事で、1階屋根上（幅1.18m、勾配5.0度）において、被災者が2階外壁へ下地材の取付作業を行っていたところ、1階屋根から約4m下方のコンクリート地面へ墜落したもの。
11	秋田	10月	橋梁建設工 事業 (3-1-5)	50歳代 (30~40年)	墜落、転落	建築物、構築 物	橋脚の耐震補強工事現場において、現場代理人が、早朝、現場が始まる前に工事現場の上方に位置する橋の欄干（既設）から現場の状況を確認するため身を乗り出した際、約2.1m下の地面に墜落したもの。
12	大館	12月	その他の 土木工事業 (3-1-9)	60歳代 (5~10年)	交通事故	トラック	事務所に戻るため、幅4mの直線道路を走行中、凍結路面によりスリップし、道路右脇にある電話線引込柱に運転席ドアをこすりながら法面に乗り上げ、止まった時の衝撃でハンドルに胸部を激突した。